

丹波市第二学童

七夕飾り 6月22日(月)～

丹波市第二学童は昨年までは、中・高学年(3年生以上)もいましたが、中・高学年は丹波市第一学童の方に移るようになってから、1,2年生だけの保育になりました。

昨年まではお姉ちゃん、お兄ちゃんが低学年の子の面倒を見てくれていたりしたので助かりましたが、今年は頼りとなるお姉ちゃんやお兄ちゃんがないので、何かと目が離せません。



学校から帰ってきた子ども達から順に短冊に願い事を書いてもらいました。

4月に入学したばかりの一年生もカラーペンを持ち、「先生、2,3枚書いていい?」と聞いてきたり、「何を書こうかな～」と嬉しそうにこちらを見てきたりして、楽しそうに書いていました。

字も丁寧に書いていて、一枚では書き足りないようで、2,3枚書きたい子ども達もいました。

絵を添えるとカラフルでステキな短冊ができました。



願い事も低学年らしく、「家族で幸せに暮らせますように」や「色ぬりが上手くなりますように」など可愛い内容が多かったです。

作成し終わった子ども達から保護者の方に早速見て頂けるように廊下に飾りました。

迎えに来られた保護者の方もすぐに気づかれて、「あっ、貼ってくれている。どこ?」と自分の子どもの短冊を探されているようでした。

「上手に書けたね。」というお母さんの言葉に子ども達はいい笑顔を浮かべていました。

子ども達の願い事が叶いますように。

